

地球最後の秘境へ!

# 南極探検クルーズ14日間

Aコース/ワールド・エクスプローラー利用

Bコース/最新鋭のウルトラマリン利用

南極大陸  
に上陸

添乗員  
同行

安心・  
快適

全行程  
食事付

全行程  
観光付

人生に夢と感動を。クルーズライフ

# 南極探検クルーズ 14日間

●旅行開始日&終了日・期間

旅行開始日～終了日	期間
2023年 11月 4日(土)～11月17日(金)	14日間
2024年 1月19日(金)～ 2月 1日(木)	14日間
// 3月 4日(月)～ 3月17日(日)	14日間

- 添乗員：東京出発から東京帰着まで同行してご案内します
- 食事条件：朝食10回、昼食11回、夕食10回(但し、機内食は除く)
- 航空会社：デルタ航空、アメリカン航空、ユナイテッド航空
- 宿泊ホテル：ホテル・アルパトロス、ホテル・カナル・ビーグル、ホテル・ラス・レンガス、ロス・アセボス・ホテルラス・ハヤス・ウシュアリア・リゾート、ホテル・ティエラ・デル・フエゴ
- 最少催行人員：10名様



※地図はイメージです。

■クルーズ代金(大人/お一人様) ※( )内は一人部屋追加代金

利用客船	ワールド・エクスプローラー			
	旅行開始日	11月 4日(土)	1月19日(金)	3月 4日(月)
旅行開始日	11月 4日(土)	1月19日(金)	3月 4日(月)	3月17日(日)
旅行終了日	11月17日(金)	2月 1日(木)	3月17日(日)	
期間	14日間	14日間	14日間	
客室タイプ	トリプル(3人部屋)	2,828,000円	3,310,000円	2,859,000円
	ベランダ・スイート	2,996,000円 (1,560,000円)	3,532,000円 (1,948,000円)	2,992,000円 (1,561,000円)
	インフィニティ・スイート	3,189,000円 (1,693,000円)	3,686,000円 (2,059,000円)	3,146,000円 (1,671,000円)
	スーベリア・スイート	3,780,000円 (2,997,000円)	4,408,000円 (3,542,000円)	3,776,000円 (2,912,000円)
	デラックス・スイート	4,067,000円 (3,282,000円)	4,703,000円 (3,827,000円)	4,063,000円 (3,375,000円)
	オーナーズ・スイート	4,356,000円	5,337,000円	4,410,000円

- (1) 団体航空運賃(エコノミークラス)旅行代金に含まれています。
- (2) ビジネスクラス運賃(東京/ブエノスアイレス間)は、お問い合わせください。
- (3) 以下の代金は、旅行代金に含まれておりません。別途申し受けます。
  - 燃油サーチャージ(目安)：76,800円(2023年5月18日現在)
  - 成田施設料・保安料：2,660円 ● 国際観光旅客税：1,000円 ● 海外空港諸税：16,800円
  - 船内チップ(1日あたり20～25ドル) ※船内にて清算
- (4) 米国入国に際してESTA(電子渡航認証システム)が必要となります。弊社に申請代行を依頼した場合、実費US\$21と取得手数料4,400円、合計約7,235円が必要となります。
- (5) 旅行代金の残金は、旅行出発の4ヶ月前までにお支払い願います。
- (6) 国内線発着追加代金
  - 名古屋/セントレア空港 及び 大阪/伊丹空港発着：15,000円
  - 北海道・東北・四国・北陸・九州発着：25,000円
  - ※国内線利用の場合、旅客施設使用料(PFC)が往復必要となります。
  - ※各地からの国内線乗継便は、国際に線発着時間の24時間以内の便となります。
  - ※各地からの国内線が羽田空港発着になった場合、羽田空港/成田空港間のリムジンバス代はお客様負担となります。
- (7) 国際線の到着時間により、国内各地への乗継が出来ない場合があります。後泊が必要になった場合、その宿泊代金は、お客様負担となります。

■スケジュール

日次	日程	食事			宿泊
		朝	昼	夕	
1	午後	東京(成田・羽田)発、空路米国内都市経由ブエノスアイレスへ (国際日付変更線通過)			機中
	午後	着後、入国・通関手続、	機	機	機中
	夜	手続終了後、乗り換えて米国内都市発、空路ブエノスアイレスへ			
2	午前	ブエノスアイレス到着後、入国・通関手続手続終了後、ブエノスアイレス市内観光			ウシュアリア
	午後	観光後、市内のレストランにて昼食(アルゼンチン名物のアサードをご賞味)	機	L H	
	午後	夕食後、アエロパルケ空港へ移動アエロパルケ空港発、空路ウシュアリアへ			
3	午後	ウシュアリア到着後、ホテルに移動ホテル到着後、チェックイン&夕食			
	夜				
3	午前	フエゴ島国立公園観光	H	L O	船中
午後	乗船手続				
4	夕刻	いよいよ待ちに待った南極に向けて出港			
4	終日	ドレーク海峡横断クルーズ	O O		船中
5	終日	ドレーク海峡横断クルーズ	O O O		船中
6	終日	サウスシェトランド諸島と南極半島観光	O O O		船中
7	終日	サウスシェトランド諸島と南極半島観光	O O O		船中
8	終日	サウスシェトランド諸島と南極半島観光	O O O		船中
9	終日	サウスシェトランド諸島と南極半島観光	O O O		船中
10	終日	ドレーク横断クルーズ	O O O		船中
11	終日	ドレーク海峡横断クルーズ	O O O		船中
12	朝	ウシュアリア入港			機中
	午前	朝食後、下船			
	午前	下船後、港からウシュアリア空港へ送迎	O	機	
	午後	空港到着後、搭乗手続			
13	午後	ウシュアリア発、空路ブエノスアイレスへ			機中
	午後	着後、乗り換えて			
	夜	ブエノスアイレス発、空路米国内都市へ			
14	午前	着後、入国手続&保安検査	機	機	機中
	午前	終了後、乗り換えて米国内都市発、空路帰国の途へ (国際日付変更線通過)			
14	午後	着後、入国・通関手続、終了後、解散	機		

(備考)：食事欄の「H」はホテル、「L」はレストラン、「B」はボックスランチ、「機」は機内食、「O」は船内食を表します。



## 詳細日程

### 第1日目 東京発 ▶ 米国内都市着 / 発 ▶

東京(羽田・成田)発、空路、米国内都市に向かいます。……(国際日付変更線通過)……着後、入国手続と保安検査が行われます。手続終了後、乗り換えて、空路ブエノスアイレスへ向かいます。

### 第2日目 ▶ ブエノスアイレス着 / 市内観光 / 発 ▶ ウシュアイア着

ブエノスアイレス着後、入国・通関手続。手続終了後、短時間の**ブエノスアイレス市内観光**にご案内致します。

観光終了後、市内のレストランにて**アルゼンチン名物アサードの昼食**をご賞味いただけます。昼食後、アエロパルケ空港に移動します。

午後、ブエノスアイレス発、空路南米最南端のウシュアイアへ向かいます。夜、到着後、ホテルに向かいます。

ホテル到着後、チェックイン&夕食。おつかれさまでした。今夜は、ゆっくりお休みください。

### 第3日目 フェゴ島国立公園観光 / 乗船 / ウシュアイア出港

午前、**フェゴ島国立公園観光**にご案内いたします。観光終了後、市内のレストランにて昼食。終了後、ウシュアイアの散策を短時間ですが、お楽しみいただけます。

午後、乗船手続。夕刻、待ちに待った南極へ向けてウシュアイアを出港します。

### 第4~5日目 ドレーク海峡横断クルーズ

伝説の**ドレーク海峡**を横断します。ここでは刻々と天候や海象の状況が変化しますので備えが必要です。南極条約、南極訪問者のガイドライン、ゾディアックボートの利用方法や南極の野生生物、探検の歴史、南極の自然などのレ

クチャーが始まります。

### 第6~9日目 サウスシェトランド諸島と南極半島観光

**南極収束線**を越えると、暖流と寒流がぶつかる肥沃な海域が広がり、地理的にも生物学的にも南極地域に入ったこととなります。南極大陸が見えてくると、ついに地球最後の秘境へやってきた実感が湧いてくることでしょう。

この行程では**1日平均2回の上陸観光**や**ゾディアック・クルージング**で入り組んだ湾部や氷山のひしめく水路などを探検する予定です。おびただしい数のペンギンやアザラシ、クジラなどの出会いをお楽しみください。

南極半島には標高の高い山々が多く、最高地点は海拔2800m程あります。

**オーンハーバー**に停泊する際は雪道を辿り、360度、白銀のパノラマが広がるポイントへご案内いたします。また、この山の尾根はヒゲペンギンの巨大な営巣地となっています。もちろん、海岸線でかわいいペンギンの雛を見ながらマイペースで見学して頂く事もできます。

さらに「**ポラー・ブランジ**」と呼ばれる「南極海飛び込み大会」も予定されています。笑いあふれる楽しい参加型イベントをお楽しみください。

**ネコ・ハーバー**では、ペンギンたちが氷河の裂け目で砂利を巻き上げながら、大騒ぎで小競り合いをしているさまをご覧いただけるかもしれません。

壮大な氷河が印象的で風光明媚な**パラダイス湾**や火山性カルデラの巨大湾部へと通じる**デセプション島**などを訪れる予定です。

また、**ポートロックロイ**のかつてのイギリスの観測基地は、今では博物館兼郵便局に生まれ変わっており、お土産の購入や絵葉書を発送することもできます。流氷や氷山に阻まれなけれ

ば、高くそびえる岩肌と氷河に挟まれた絶景の**ノイマイヤー海峡**や**ルメル海峡**の航行も予定しています。

航路によっては、ルメル海峡をさらに南へ航海して**ピーターマン島**や或いは、南極半島の北側を回って南極海峡への探検クルーズをする場合もあります。ここは巨大なテーブル型氷山が北へ向かって漂流し、南極海峡へと流れ込む場所です。天候と氷の状態が許せば**ポーレット島**に上陸し、**アデリーペンギン**の巨大な営巣地を見学する場合があります。

乗船中は**エクスペディション・チーム**による野生生物などの生態や南極の自然、探検の歴史などのレクチャーやプレゼンテーションも予定しています。

### 第10~11日目 ドレーク海峡横断クルーズ

南極大陸に別れを告げ、再びウシュアイアに向けて**ドレーク海峡**を航行します。最後のプレゼンテーションではこの探検クルーズを振り返ります。

### 第12日目 ウシュアイア入港 / 下船 / 発 ▶ ブエノスアイレス着 / 発 ▶

朝、ウシュアイアに入港。朝食後、下船。下船後、バスで空港に向かいます。空港到着後、搭乗手続。

午後、空路、ブエノスアイレスへ。着後、乗り換えて空路、米国内都市に向かいます。

### 第13日目 ▶ 米国内都市着 / 発 ▶

午前、米国内都市着後、入国手続と保安検査。手続終了後、空路、帰国の途へ。

### 第14日目 ▶ 東京着 / 解散

東京(羽田又は成田)到着。着後、入国・通関手続、解散。おつかれさまでした。

Bコース

大自然と野生生物たちが待つ地球最後の秘境へ!



# 南極探検クルーズ 14日間

●旅行開始日&終了日・期間

旅行開始日～終了日	期間
2023年 12月25日(月)～ 1月 7日(日)	14日間
2024年 2月20日(火)～ 3月 4日(月)	14日間

- 添乗員：東京出発から東京帰着まで同行してご案内します
- 食事条件：朝食10回、昼食9回、夕食10回(但し、機内食は除く)
- 航空会社：デルタ航空、アメリカン航空、ユナイテッド航空
- 宿泊ホテル：ブエノスアイレス/エンペラドル・ホテル、インターコンチネンタル・ホテル、アルペアル・アート・ホテル、シエラトン・ホテル
- 最少催行人員：10名様



■クルーズ代金(大人/お一人様)

※( )内は一人部屋追加代金

	利用客船		ウルトラマリン	
	旅行開始日	旅行終了日	12月25日(月)	2月20日(火)
	12月25日(月)	1月 7日(日)	3,695,000円	3,312,000円
	2月20日(火)	3月 4日(月)	3,818,000円 (1,866,000円)	3,421,000円 (1,838,000円)
	14日間	14日間	4,076,000円 (2,141,000円)	3,561,000円 (2,004,000円)
客室タイプ	エクスポーラートリプル (3人部屋)		4,596,000円 (2,141,000円)	4,241,000円 (3,480,000円)
	エクスポーラー・スイート		4,985,000円 (3,544,000円)	4,727,000円 (3,906,000円)
	バルコニー・スイート		5,457,000円	4,816,000円
	ソロ・パノラマ			

- 団体航空運賃(エコノミークラス)旅行代金に含まれています。
- ビジネスクラス運賃(東京/ブエノスアイレス間)は、お問い合わせください。
- 以下の代金は、旅行代金に含まれておりません。別途申し受けます。
  - 燃油サーチャージ(目安)：76,800円(2023年5月18日現在)
  - 成田施設料・保安料：2,660円
  - 国際観光旅客税：1,000円
  - 海外空港諸税：20,950円
  - 船内チップ(1日あたり20～25ドル) ※船内にて清算
- 米国入国に際してESTA(電子渡航認証システム)が必要となります。弊社に申請代行を依頼した場合、実費US\$21と取得手数料4,400円、合計約7,235円が必要となります。
- 旅行代金の残金は、旅行出発の4ヶ月前までにお支払い願います。
- 国内線発着追加代金
  - 名古屋/セントレア空港 及び 大阪/伊丹空港発着：15,000円
  - 北海道・東北・四国・北陸・九州発着：25,000円
 ※国内線利用の場合、旅客施設使用料(PFC)が往復必要となります。  
 ※各地からの国内線乗継便は、国際に線発着時間の24時間以内の便となります。  
 ※各地からの国内線が羽田空港発着になった場合、羽田空港/成田空港間のリムジンバス代はお客様負担となります。
- 国際線の到着時間により、国内各地への乗継が出来ない場合があります。後泊が必要になった場合、その宿泊代金は、お客様負担となります。



※地図はイメージです。

■スケジュール

日次	日程	食事		宿泊
		朝	昼/夕	
1	午後			機中
	午後			機中
	夜			機中
2	午前			
	午後		L H	
3	午後			ブエノスアイレス
	早朝			
	午前		H 機	
4	午後			船中
	終日			船中
5	終日			船中
	終日			船中
6	終日			船中
	終日			船中
7	終日			船中
	終日			船中
8	終日			船中
	終日			船中
9	終日			船中
	終日			船中
10	終日			船中
	終日			船中
11	朝			
	午前			
	午前			
12	午後			
	午後			
	夜			機中
13	午前			
	午前			機中
14	午後			
	午後			

(備考)：食事欄の「H」は ホテル、「L」は レストラン、「機」は 機内食、「○」は 船内食を表します。



## ■ 詳細日程

### 第1日目 東京発 ▶ 米国内都市着 / 発 ▶

東京(羽田・成田)発、空路、米国内都市に向かいます。  
 ……………(国際日付変更線通過)……………  
 到着後、入国手続と保安検査。  
 手続終了後、夜、米国内都市発、空路ブエノス  
 アイレスへ向かいます。

### 第2日目 ▶ ブエノスアイレス着 / ブエノスアイレス市内観光 / 泊

ブエノスアイレス到着後、入国・通関手続。手続  
 き終了後、短時間の**ブエノスアイレス市内観光**  
 にご案内致します。

観光終了後、市内のレストランにて**アルゼンチ  
 ン名物アサードの昼食**をご賞味いただけます。

昼食後、ホテルにチェックイン。手続を済ませた  
 後、クォーク社のプレゼンテーションルームに  
 て、翌日、航空機に預ける荷物の「重量測定と  
 乗船用荷札の取り付け」を行います。手続を終  
 えられた後、客室にお入りいただけます。

### 第3日目 ブエノスアイレス発 ▶ ウシュアリア着 / 乗船 / 出港 🚢

早朝、早めの朝食を済ませ、ホテルからクォーク  
 社の団体送迎バスでエセイサ国際空港に向か  
 います。

ブエノスアイレス発、空路チャーター機にて南  
 米最南端のウシュアリアに向かいます。着後、  
 時間が許せば、ウシュアリアの町の散策をお楽  
 しみいただけます。

午後、ウルトラマリンに乗船。夕刻、待ちに待っ  
 た南極に向けウシュアリアを出港します。私達  
 の船出を祝うかのように山裾に開けたウシュア

リアの町が夕日を浴びて光り輝いています。

### 第4~5日目 ドレーク海峡横断クルーズ

伝説のドレーク海峡を南極半島に向けて航行し  
 ます。アホウドリなど多くの海鳥が本船の周り  
 を飛び交いながらついてきます。

南極条約や南極訪問者のガイドライン、ソディ  
 アックボートの利用方法、バイオセキュリティ  
 (防疫対策)など、南極に上陸する為の準備を行  
 います。また、専門家による様々な南極に関す  
 るプレゼンテーションも予定されています。

### 第6~9日目 サウスシェトランド諸島と 南極半島観光

目覚める頃、**サウスシェトランド諸島**の山々が  
 見え始め、南極の冒険が始まります。この地域  
 が長い間、探検家や旅行者を惹きつけてきた  
 理由がわかることでしょう。

この探検クルーズは、他のどの旅とも異なり、  
 ユニークな体験をする事ができます。毎日、ソ  
 ディアックボートで湾や入り江、上陸地点などを  
 探索します。

野生生物が常に周辺にいるので、ペンギンの  
 営巣地を訪れたり、ザトウクジラやミンククジ  
 ラ、ヒョウアザラシなどのアザラシ類を探索し  
 ます。

見晴らしの良い場所へのハイキングで南極半  
 島の雄大な絶景を堪能します。南極大陸が究  
 極な場所である事がわかるでしょう。一瞬にし  
 て完全な孤立と静寂の世界に入り込みます。

氷河の先端が轟音と共に鮮やかな青い海に崩  
 落したり、ペンギンが近寄って来たり、貴重な小

石をめぐるペンギンの争いなど、いつまでも素  
 晴らしい思い出として心に残る事でしょう。

エクスペディション・チームによって注意深く計  
 画されたスケジュールは、南極の素晴らしさを  
 いっそう刺激的なものにしてくれます。

### 第10~11日目 ドレーク海峡横断クルーズ

南極大陸に別れを告げ、ウシュアリアに向けて  
 航行します。船尾には、多くの海鳥が飛び交い  
 ながらついてきます。

エクスペディション・チームは、様々なプレゼン  
 テーションや訪れた上陸地や見学した野生生物  
 などのスライドショーを準備しこの探検クルー  
 ズを振り返ります。

### 第12日目 🚢 ウシュアリア入港 / 下船 / 発 ▶ ブエノスアイレス着 / 発 ▶

朝、ウシュアリア入港。下船後、出発まで短時  
 間、**フエゴ島国立公園観光**にご案内致します。  
 観光終了後、ウシュアリア空港に移動。

ウシュアリア発、チャーター機にてエセイサ空  
 港に向かいます。到着後、国際線に乗り換えて、  
 空路米国内都市へ向かいます。

### 第13日目 ▶ 米国内都市着 / 発 ▶

米国内都市着後、入国手続と保安検査。手続  
 き終了後、米国内都市発、空路帰国の途へ。

### 第14日目 ▶ 東京着 / 解散

東京(成田・羽田)到着。入国・通関手続き終了  
 後、解散。おつかれさまでした。



## ワールド・エクスプローラー

### シップデータ

- 就航年：2019年6月 ●総トン数：9,000トン ●航海速力(開水域)：16ノット
- アイスクラス：1B(耐氷船) ●乗組員&エクスペディションスタッフ：130名
- 乗客定員：172名 ●全長：126m ●全幅：19m ●喫水：4.7m
- 格納型フィンスタビライザー：1対 ●船籍：ポルトガル

機動力と耐氷能力に優れ、同時に華麗な側面を併せ持つ世界最高級の探検客船です。

全客室の72%がバルコニー付で、南極に就航しているどの客船よりも広い25㎡以上の客室。また、ゴム長靴や防寒具を収納できるロッカーが備わったマッドルームも完備し、快適な南極旅行をお楽しみいただけます。世界最高級レベルの探検客船で太古の大自然と野生生物の楽園・南極を満喫いただけます。



オブザベーション・ラウンジ

レストラン

ラウンジ・バー



ベランダ・スイート

インフィニティ・スイート

オーナーズ・スイート



## ウルトラマリン

### シップデータ

- 就航年：2021年5月 ●総トン数：13,500トン ●航海速力(開水域)：16ノット
- アイスクラス：1A+, PC6 ●乗組員&エクスペディションスタッフ：140名
- 乗客定員：199名 ●全長：128m ●全幅：21.5m ●喫水：5.1m
- ゾディアックボート：20艘+2艘(予備) ●完全密閉型救命艇：4艘
- 格納型フィンスタビライザー：1対 ●船籍：マーシャル諸島

ウルトラマリンは、極地探検クルーズの世界的リーダー、クォークエクスペディションズ社が長年の経験と英知を結集して世に送り出した究極の探検船です。2機のヘリコプターを搭載し、ゾディアックボートは船内に格納するなどウルトラマリンは、今までの探検クルーズの常識を遥かに超えた全く新しいコンセプトの探検船です。

今、探検クルーズの新時代が幕を開けようとしています。ラグジュアリーで先進的かつ革新的なウルトラマリンの就航で究極の探検クルーズをお楽しみいただけます。



パノラマ・ラウンジ & バー

レストラン

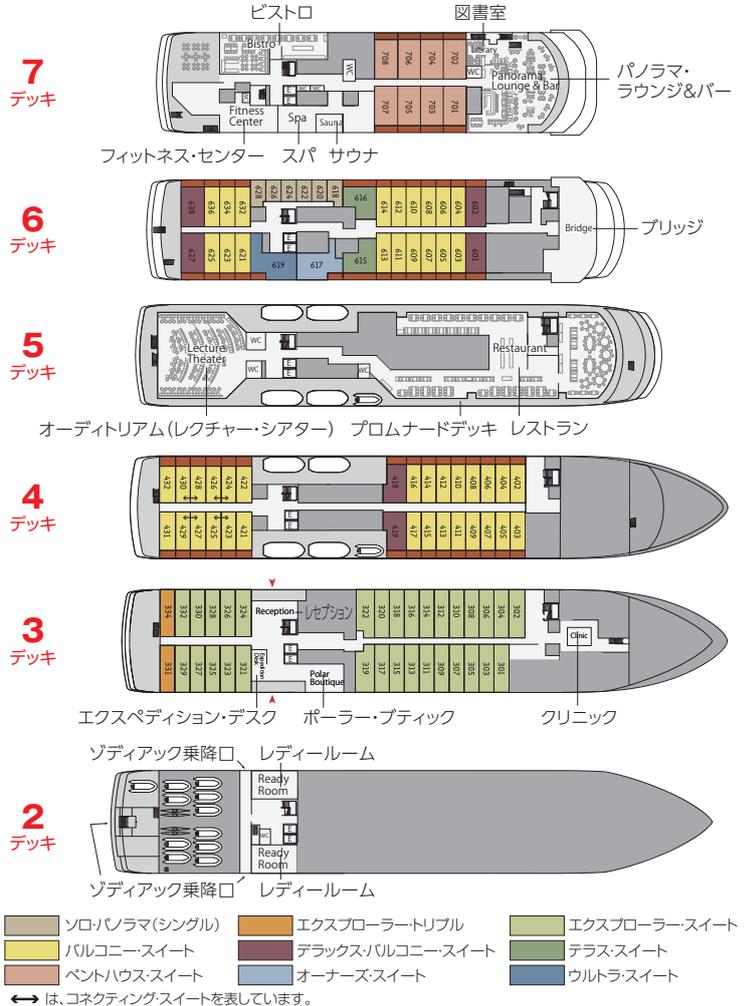
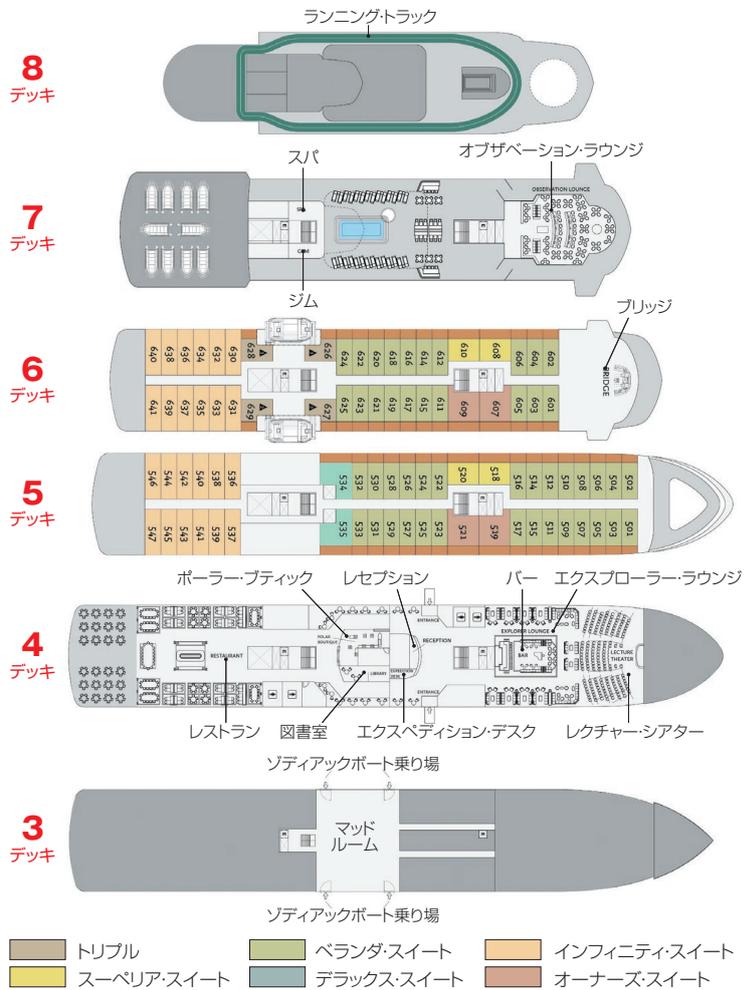
レディールーム



バルコニー・スイート

エクスプローラー・スイート

ウルトラ・スイート



## ★船内でのイベント(終日航海日)



### ■お食事

朝食と昼食は、ビュッフェスタイル、夕食はコース料理で、魚や肉、パスタ、低カロリーメニューなどバラエティ豊かなお食事をご用意しております。天候が良ければ屋外のデッキで素晴らしい風景を眺めながらのバーベキューのお食事もお楽しみいただけます。

### ■パーティー

ウェルカムカクテルやフェアウェルカクテルなどのパーティーも催されます。

### ■教養プログラム

航海中、多彩な教養プログラムが行われます。エクスペディションチームや各方面のプロフェッショナルが乗船し、探検の歴史や氷河、冰山、野生動物など南極関連のプレゼンテーションをパワーポイントで解りやすく解説を致します。

### ■デッキより壮大な景観や バードウォッチングを楽しむ!

デッキに出れば南極の壮大な景観が広がっています。迫りくる冰山、氷上に憩う野生動物、空を飛び海鳥たち。ときにはクジラとの出会いのチャンスも訪れます。お見逃しのないように!!



## ★南極での活動

1日に午前と午後の2回行われ、1回の活動は2~3時間の  
上陸観光とゾディアッククルージングをお楽しみいただけます。



### ■ゾディアッククルーズ

エンジン付きのゾディアックボートで雄大な景色が広がる南極の海をクルージング。海を泳ぐペンギンやクジラ、氷の上に寝そべるアザラシ、壮大の氷河、様々な形の冰山、テーブル型冰山などを見学します。

### ■ポーラープランジ

南極飛び込み大会!! 氷が浮かぶ南極の海に飛び込む、ポーラープランジに挑戦する事もできます。



### ■南極大陸にも上陸!!

上陸観光では、本船からゾディアックボートを利用して沿岸部に上陸します。その後、徒歩にてペンギンの営巣地に訪れたり、高台までのハイキングを楽しみ、素晴らしい眺望をお楽しみいただけます。



## インフォメーション

- **船内での服装** / カジュアルな服装でお過ごしください。足元は、スニーカーが便利です。パーティもフリースやセーターでご参りいただけます。
- **お食事** / 入れ替えなしの1回制のお食事です。一日の食事: アーリーモーニング、朝食、昼食、アフタヌーンティ、夕食  
朝食と昼食は、ビュッフェスタイルのお食事です。夕食は、メニューからお選び頂けます。
- **ドリンク** / 朝食と昼食時には、ソフトドリンク&ジュース。夕食時には、ビール、ワイン(赤・白)、ソフトドリンク、ジュースの提供いたします。
- **コーヒーステーション** / コーヒー、紅茶、ココア、クッキーを24時間無料で提供いたします。
- **船内の電圧とコンセント** / 220V(50Hz)でプラグは2本の丸ピン(Cタイプ)です。
- **船内の温度** / 22~25℃に調整されていますので、快適にお過ごしいただけます。各客室でも温度調整が可能です。野生動物や冰山が見えた場合、アナウンスがありますので、カメラとパルカは、常に手元に用意しておくとう便利です。
- **アメニティー** / シャンプー、ボディシャンプー、コンディショナー、フェイスタオル、ハンドタオル、バスタオル、ヘアードライヤーが備わっています。(パジャマ、歯磨き&髭剃りセットはお客様ご自身にてご用意ください。)
- **冷蔵庫と金庫** / 各客室には、金庫と冷蔵庫が備わっています。
- **トイレ** / バキューム式のトイレが備わっています。(シャワートイレではありません)
- **船内通貨** / 船内通貨は、アメリカドルです。クレジットカードは、ビザ、マスター、アメックスなどをご利用頂けます。
- **ランドリー** / セルフランドリーはありませんが、有料でクリーニングを依頼する事ができます。但し、ドライクリーニングはできません。
- **医療施設** / 船内には、外国人医師が常駐しています。一般的な医薬品は常備していますが、持病などによる特定の処方薬はお客様ご自身にてご用意ください。
- **通信衛星システム** / 船内では、通信衛星を利用した国際電話、E-mail(英語)を有料でご利用いただけます。船内のレセプションで、プリペイドカードをお求めください。
- **オープンブリッジ(操舵室)** / 特別な場合を除き、24時間いつでも自由に操舵室にて見学いただけます。
- **禁煙ポリシー** / 喫煙は屋外デッキの指定された場所でのみ可能です。上陸観光の際には、南極の貴重な自然を守るため禁煙となります。
- **ギフトショップ** / 船内には小さいながら、ギフトショップがあり、フリースやシェルジャケット、帽子、手袋、絵葉書などを販売しています。
- **ゾディアックボート(エンジン付ゴムボート)** / ゾディアックボートが搭載され上陸観光やクルージングに利用されます。南極旅行の醍醐味を存分にお楽しみいただけます。
- **マッドルーム** / 南極観光で使用するゴム長靴やライフジャケットなどを収納するロッカーが備わっています。

## 南極旅行の服装と装備の目安



### ① パルカ / 防水性の防寒上着

(乗船後ご参加の皆様に進呈いたします)  
本船にご乗船後、着脱自在のフリースが付いた特製のパルカを進呈します。

② **防水ズボン** / 南極旅行では、ボートの水しぶきや雪上に座り濡れることがあります。必ず防水性ズボンをご用意ください。軽量な素材を使ったゴアテックス製の防水ズボンが最適です。

③ **ゴム長靴(乗船後無料で貸出いたします)** / 南極旅行では、棧橋のない砂地や砂利、岩場などの海岸から上陸します。足元が濡れますので必需品です。

④ **帽子、ネックウォーマー** / 内側に暖かいフリース素材の帽子やつば付き、耳当て付きの防寒キャップも最適です。冷たい風から首回りや顔を保護するためにネックウォーマーも便利です。

⑤ **手袋** / インナーグローブと防水性グローブの2組仕様が最適です。(最近では、スマートフォンを操作できるフィット感抜群な優れたグローブも販売されています。)



⑥ **防水性のバックパック** / 上陸観光やゾディアッククルージングの際に、安全のため両手が自由になるリュックサックタイプが最適。また、雪、ボートの水しぶきなどの対策として防水性がおすすすめ。

⑦ **ミッドレイヤー** (フリースの上着) / パルカの下に着用。フリースやセーターなど動きやすく軽量の暖かい上着が便利です。

⑧ **ベースレイヤー** / メリノウールや合成繊維など、保温力が高く、吸水速乾性のあるアンダーウェアがおすすすめです。

⑨ **厚手の靴下** / 保温性や防臭性に優れている、メリノウール素材を使用した靴下がおすすすめです。

- 紫外線防止のサングラス、日焼け止め
- 常備薬(酔い止め、胃腸薬、頭痛薬など)
- 靴(船内では履きなれた運動靴やスニーカーが最適です)
- (注) スリッパやサンダル、ヒールが高い靴は安全のため、着用しないでください。
- 双眼鏡 ● カメラと予備の電池
- 予備のメモリーカード、カメラ用電池の充電器
- 水着(気象の状況が許せば南極海飛び込み大会も予定しています)
- 耳栓(いびきがうるさい場合に備えて) ● アイマスク
- 南極の乾燥した空気から肌を守る保湿剤やリップクリーム
- 南極では、陸上でのトイレは禁止されています。トイレが心配な方はいざという時の為に医療用の紙パンツをお持ちになると安心です。



## 海外旅行保険ご加入のご案内

南極探検クルーズは、人間の住んでいない遠隔地を訪れます。病気が怪我で、緊急に治療が必要になった場合、南極から高度な医療設備の整った病院へ搬送するために飛行機のチャーター代などで莫大な費用が発生します。この旅行にご参加いただくお客様は、**海外旅行保険(治療・救済費用、傷害死亡を含む3千万円以上のセットタイプ)**への加入が参加条件となります。尚、クレジットカード付帯の海外旅行保険では、ご旅行をお引き受けできません。予めご理解ご了承ください。

## お申込みからご出発までの流れ

- ご予約**  
電話または、Eメールでご予約ください。
- ご予約の回答**  
ご予約の回答は、電話または、Eメールにてご連絡いたします。
- 申込金と申込書**  
ご予約がとれましたら「申込書」と「申込金のご請求書」をお送りいたします。申込書をご記入の上、パスポートの「顔写真が貼られているページ」のコピーを添えて、同封の返信用封筒にて弊社宛てお送りください。申込金(50万円)は、弊社指定の銀行口座にお振込みください。
- 契約の成立**  
申込金と申込書を受領した時点で契約が成立します。
- 残金のお支払い**  
ご旅行出発の4ヶ月前頃に残金請求書をお送りいたしますので、ご旅行出発の3ヶ月前までに弊社指定の銀行口座にお振込み願います。
- 契約書類等の発送**  
ご旅行出発の3ヶ月前頃に極地クルーズ契約書をお送りいたしますので、下記の書類をご記入の上、弊社宛お送りください。  
(1) 極地探検クルーズの契約書 (2) 健康アンケート  
(3) パルカとゴム長靴のオーダーフォーム  
(4) 環境庁へ提出の「南極環境保護法第5条第3項に基づく届け出書」
- 最終日程表の発送**  
ご旅行出発の4~3週間前頃に最終書類をお送りいたします。
- ご旅行に出発**  
東京(成田・羽田)から南極旅行へ出発します。

## クルーズ旅行取消費用担保特約のご案内 (クルーズキャンセル保険)

クルーズ旅行を取り消した場合、高額なキャンセル料が発生します。そのキャンセル料を保険でカバーする事が出来ます。この保険は、死亡や入院、火災・風災・水災で100万円以上の損害が発生した場合、裁判所への出頭を命ぜられた場合に保険で補償するものです。詳細はお問い合わせください。

## ご旅行条件(抜粋) お申し込みの際には必ず旅行条件書(全文)をお受け取りいただき、事前に内容をご確認の上、お申し込みください。

- 募集型企画旅行契約**  
この旅行は、株式会社クルーズライフ(以下「当社」といいます。)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は、当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」といいます。)を締結することになります。また、旅行条件は、下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする確定書面(最終旅行日程表)及び当社旅行予約款(募集型企画旅行契約の部)によります。
- 旅行のお申し込みと契約の成立時期**  
当社所定の旅行申込書に所定の事項を記入のうえ、下記に記載した申込金を添えてお申し込みください。申込金は旅行代金、取消料または違約金のそれぞれ一部または全部として取り扱います。電話、郵便、ファクシミリ及び電子メールその他の通信手段による旅行契約の予約申し込みを受け付けることがあります。この場合、予約の時点では契約は成立しておらず、当社が予約の承諾の旨を通知した日の翌日から起算して3日以内に申込書の提出と申込金の支払いをして頂きます。この期間内に申込書の提出と申込金の支払いがなされない場合、当社はお申し込みがなかったものとして取り扱います。旅行契約は当社が予約の承諾し申込書と申込金を受領した時に成立します。
- 旅行代金のお支払い**  
旅行代金(又は申込金を差し引いた残金)は、旅行開始日の前日から起算して遡って90日目に当たる日より前にお支払い頂きます。
- 旅行代金に含まれるもの**  
旅行日程に明示した航空(エコノミークラス)、船舶の運送機関の運賃・料金・宿泊料金(税・サービス料金を含む)、送迎バス等の料金、観光料金(バス料金・ガイド料金・入場料を含む)、食事料金(税・サービス料金を含む)、航空会社規定の手荷物運搬料金、添乗員同行費用、団体行動中のチップ、防寒上着(パルカ)、ゴム長靴レンタル。  
※お客様のご都合により、旅行代金に含まれるものを一部利用されなくても払い戻しは致しません。
- 旅行代金に含まれないもの(左記の他は旅行代金に含まれません)**  
一部を例示します。航空会社の規定を超えた超過手荷物料金、クリーニング代・電話料等個人的性質の諸費用、傷害・疾病に関する医療費、渡航手續関係諸費用(旅券印紙代、査証料、予防接種料金等)、日本国内における自宅から発着空港等集合・解散地までの交通費や宿泊費等、希望者のみが参加するオプションツアーの料金、日本の空港の空港施設使用料等、海外の空港・港の空港税・出国税・港湾施設使用料、運送機関が課す付加運賃・料金(燃油サーチャージなど)。
- お客様による旅行契約の解除**  
旅行契約成立後、お客様は下記に記載した取消料をお支払い頂くことにより、いつでも旅行契約を解除することができます。但し、契約解除のお申し出は、お申し込みの旅行取扱店の営業時間内にお受けします。
- 旅程保証**  
当社は定め定める契約内容のうち、重要な変更が生じた場合、旅行代金に一定の率を乗じた変更保証金をお支払いいたします。詳しくは別途交付する旅行条件書(全文)でご確認ください。
- 旅行条件・旅行代金の基準**  
この旅行条件は2023年5月00日を基準としています。また、旅行代金は2023年5月00日現在の有効なものととして公示されている運賃規則を基準として算出しています。
- その他**  
当社はいかなる場合も旅行の再実施はいたしません。
- 個人情報の取り扱いについて**  
(1) 株式会社クルーズライフ(以下「当社」)およびご旅行をお申込みいただいた受託旅行者(以下「販売店」)は、旅行申込みの際にご提出頂いた個人情報をお客様との連絡や運送・宿泊機関等の手配のために利用させて頂くほか必要な範囲内で当該機関等へ提供します。  
(2) 当社、販売店および当社が提携する企業が取り扱う商品、サービスに関する情報をお客様へ提供させて頂く場合があります。  
(3) 当社は手配に必要な場合、お客様の医療情報等をお伺いし、運送機関等に提供いたします。お申込みいただく際には、これらの個人情報データの提供についてお客様に同意いただくものとします。

申込金	50万円	
<b>フライ&amp;クルーズ旅行約款適用コース</b>		
	取消日	取消料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって	120日前まで	無料
	120日前~91日前まで	旅行代金の50%
	90日目~当日まで	旅行代金の100%
当日、旅行開始後、または無連絡不参加		旅行代金の100%

※本コースは「フライ&クルーズ旅行」に適用される取消料条件となりますので、ご注意ください。  
※取消料の基準となる旅行代金とは、旅行代金に追加代金を含めた合計金額となります。  
※お客様の取消により1人1部屋となった場合、1部屋追加代金が必要となります。

※パンフレットの画像はすべてイメージです。

## ●旅行企画・実施



南極旅行・北極旅行専門店

株式会社クルーズライフ

観光庁長官登録旅行業第2054号  
一般社団法人日本旅行業協会 正会員  
〒104-0032  
東京都中央区八丁堀4-10-8  
第3SSビル303

クルーズライフ  検索

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取り引きの責任者です。このご旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、ご遠慮なく総合旅行業務取扱管理者にご質問ください。

## ●(受託販売) お申し込み・お問い合わせ